

まちづくり交付金 事後評価シート
JR穂積駅周辺地区
(案)

平成21年10月

岐阜県瑞穂市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県	市町村名	瑞穂市	地区名	JR穂積駅周辺地区			面積	199ha				
交付期間	平成18年度～平成21年度	事後評価実施時期	平成21年度	交付対象事業費	852百万円	削減率	0.4						
1) 事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路(市道3-3-138号他1路線、市道3-3-195-1号線、市道5-3-355号線、市道3-2-20号線他2路線、市道2-3-111号線他7路線)、高質空間形成施設(市道3-3-138号線、市道2-3-92号線他10路線、市民センター)										
		提案事業	事業活用調査(主)北方多度線)、地域創造支援(子育て支援施設)										
		事業名		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
	当初計画から削除した事業	基幹事業	なし										
		提案事業	地域創造支援(堤防道路整備)							現在の利用状況及び整備後の事業効果について、詳細調査・再検討を行った結果、利用頻度が低く、事業実施効果があまり望めないため削除。	影響なし		
新たに追加した事業	基幹事業	道路(市道4-1-353号線)							主要な公共施設へのアクセス道路としてバリアフリー化を行い、安全で快適なまちづくりを目指すため追加。	影響なし			
		地域生活基盤施設((仮称)別府ふれあい広場)							子供やお年寄り等が安心して集える場所を整備することにより、誰もが生き生きと暮らせるまちづくりを推進するため追加。	影響なし			
	提案事業	事業活用調査(事業効果分析調査)							各評価項目の計測又は確認等を行い、事後評価が円滑かつ確実に進められるよう追加。	影響なし			
	交付期間の変更	当初変更	平成18年度～平成21年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-						
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	バリアフリー化満足度	%	8	H16	21	H21	-	57	○	あり	まちづくり協議会で住民の意見・要望を取り入れ、JR穂積駅周辺地区内のバリアフリー関連事業が十分に整備されたことから、バリアフリー化満足度については高い評価が得られた。	平成22年10月頃
	指標2	遊歩道整備率(市内全域)	%	16	H17	37	H21	-	37	○	あり	快速歩行空間ネットワーク整備のため、JR穂積駅周辺地区内での遊歩道整備を行い、これにより市内の遊歩道整備率が増加した。	平成22年10月頃
	指標3	子育て支援地域カバー率	%	20	H17	80	H21	-	80	○	あり	子育て支援対策のため別府保育所の建設・供用を行ったことにより、順調に子育て支援地域カバー率が増加した。	-
指標4													
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	遊歩道整備率(JR穂積駅周辺地区)	%	0	H17			-	100			快速歩行空間ネットワーク整備のため、JR穂積駅周辺地区内での遊歩道整備を行い、これによりJR穂積駅周辺地区内の遊歩道整備率が増加した。	平成22年10月頃
	その他の数値指標2	待機児童の数	人	0	H17			-	2			JR穂積駅周辺地区内の3歳未満児の人数は4年間で約1.4倍(+88人)に増加し続けているものの、別府保育所における3歳未満待機児童の数は横ばいに留まっており、効果が発現していると考えられる。	平成22年10月頃
その他の数値指標3													
4) 定性的な効果発現状況	アンケート結果より、本事業対象以外の他路線のバリアフリー化や安全な歩行空間の確保に関する意見を頂いており、まちづくりに対する意識向上が伺える。まちづくり協議会の中でカラー舗装等について委員の方々(PTA等の地元の代表者)から年々良くなっているとの好評価の意見を頂いている。												
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況			今後の対応方針等						
	モニタリング	なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
	住民参加プロセス	・平成18年11月25日にJR穂積駅周辺地区まちづくり計画アンケート調査を実施し、アンケート結果よりまちづくりの課題の整理を行い、まちづくり計画の妥当性について確認を行った。 ・毎年、年に3回程度のJR穂積駅周辺地区まちづくり協議会を開催。			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった			● 今後も引き続き住民の方々にまちづくりに対する意見を頂きつつ、協働して円滑かつ確実にまちづくりを進めていくよう努める。					
	持続的なまちづくり体制の構築	なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

JR穂積駅周辺地区(岐阜県瑞穂市) まちづくり交付金の成果概要											
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値			
<p>大目標: 東海道本線「JR穂積駅」を中心としたエリアにおいて、駅や公共施設への移動の円滑化を図るとともに、歩行者空間の安全を確保し、将来にわたり「安全で快適な」そして「誰もが生き生きと暮らせるまちづくり」を推進する。</p> <p>目標1: 駅を中心に周辺の公共施設や歩道等のバリアフリー化を進めるとともに、徒歩や自転車を通う駅利用者の通勤・通学等の利便性や安全性の向上を図り、歩きやすいまちを目指すべく「安全で快適なまちづくり」を推進する。</p> <p>目標2: エリアを周遊する遊歩道の整備により、市民の健康増進を図り、「誰もが生き生きと暮らせるまちづくり」を推進する。</p> <p>目標3: まちの課題である高齢化対策や子育て支援対策のため、市総合センターでの生涯教育の実践や、駅北側に子育て支援のための拠点を整備するとともに、将来に向けた「活気あふれるまちづくり」を推進する。</p>		<p>バリアフリー化満足度 単位: % 8 H16 21 H21 57 H21</p> <p>遊歩道整備率(瑞穂市全域) 単位: % 16 H17 37 H21 37 H21</p> <p>子育て支援地域カバー率 単位: % 20 H17 80 H21 80 H21</p> <p>遊歩道整備率(JR穂積駅周辺地区) 単位: % 0 H17 100 H21</p> <p>待機児童の数 単位: 人 0 H17 2 H21</p>									
<p>道路</p>  <p>市道3-2-20路線他2路線</p>  <p>市道5-3-355号線</p>  <p>市道3-3-138号線他1路線</p>		 <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 基幹事業 ■ 提案事業 ○ 関連事業 		<p>高質空間形成施設</p>  <p>市道2-3-92号線他11路線(中川遊歩道)</p>  <p>市道3-3-138号線(別府保育所前スロープ)</p>		<p>地域創造支援</p>  <p>子育て支援センター</p>		<p>地域生活基盤施設</p>  <p>(仮称)別府ふれあい広場</p>		<p>事業活用調査</p>  <p>まちづくり協議会 現地視察</p>  <p>まちづくり協議会 先進地視察(豊田市)</p>	
<p>まちの課題の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業での整備により、当地区において「安全で快適な」そして「誰もが生き生きと暮らせるまちづくり」の推進のための基本的な都市整備は整うことになる。 ・今後は、これを基に魅力あるまちづくりや更なる交通安全対策、バリアフリー化に対する取り組みを進め、中心市街地の活性化につなげていく必要がある。 		<p>■ 魅力あるまちづくり</p> <p>駅を中心とする玄関口の装いを整えと供に、生活環境の向上を図り、まちの顔づくりを行う(駅前広場の再整備、駅前の魅力づくり)。</p> <p>■ 更なる歩道や施設のバリアフリー化</p> <p>住民の意見を反映させつつ、引き続き歩道や施設のバリアフリー化を図るべく、整備箇所の決定・事業化を進めていく。公共交通の利便性向上(駅南側ロータリーへのバス乗入れ)。</p> <p>■ 更なる安全な歩行空間の確保</p> <p>住民の意見を反映させつつ、引き続き安全な歩行空間の確保を図るべく、整備箇所の決定・事業化を進めていく。自動車への規制による歩行者安全性の向上(細街路の一方通行化、時間通行規制の導入検討)。</p> <p>■ 待機児童解消・緩和方策</p> <p>別府保育所建設により一定の効果が発現しており、今後はソフト対策も組み合わせることで、より一層の待機児童解消を図っていく。</p> <p>■ 生涯学習の環境整備</p> <p>少子高齢化対策の一環として、市総合センターでの生涯教育等を実践する等の環境整備を行うことで、「活気あふれるまちづくり」を推進する。</p>									